

【問題】 (X, d) を距離空間とし, $x, y \in X$ に対し

$$\rho(x, y) = \frac{d(x, y)}{1 + d(x, y)}$$

と定める. このとき次の問いに答えよ.

- (1) ρ は X 上の距離になることを示せ.
- (2) 距離空間 (X, d) における開集合は距離空間 (X, ρ) における開集合であることを示せ. また (X, ρ) における開集合は (X, d) における開集合であることを示せ.

(H25 岡山大学自然科学研究科 数理物理学専攻)

【解答】 (1) $0 \leq \rho(x, y) < 1$, $\rho(x, y) = \rho(y, x)$, および $\rho(x, x) = 0$ である事は自明. また $\rho(x, y) = 0$ ならば $d(x, y) = 0$ より $x = y$ となる事も分かる.

今, $f(t) = t/(1+t)$ ($t \geq 0$) と置けば $f'(t) = 1/(1+t)^2 > 0$ より $f(t)$ は単調増加だから, $x, y, z \in X$ に対し $d(x, y) \leq d(x, z) + d(z, y)$ となる事より

$$\begin{aligned} \frac{d(x, y)}{1 + d(x, y)} &\leq \frac{d(x, z) + d(z, y)}{1 + d(x, z) + d(z, y)} = \frac{d(x, z)}{1 + d(x, z) + d(z, y)} + \frac{d(z, y)}{1 + d(x, z) + d(z, y)} \\ &\leq \frac{d(x, z)}{1 + d(x, z)} + \frac{d(z, y)}{1 + d(z, y)}. \end{aligned}$$

従って三角不等式 $\rho(x, y) \leq \rho(x, z) + \rho(z, y)$ が成立する. 以上より ρ は X 上の距離である事が示された.

(2) $x \in X$, $\varepsilon > 0$ に対し $U^d(x; \varepsilon) = \{y \in X \mid d(y, x) < \varepsilon\}$, $U^\rho(x; \varepsilon) = \{y \in X \mid \rho(y, x) < \varepsilon\}$ とする.

今, O が (X, d) の開集合だとする. $O = \emptyset$ ならば O は (X, ρ) でも開集合である事は自明. $O \neq \emptyset$ だとする. O の任意の点 x は内点だから $U^d(x; \varepsilon) \subset O$ となる $\varepsilon > 0$ が存在する. ε に対し $0 < \delta < \frac{\varepsilon}{1+\varepsilon} (< 1)$ となる δ をとれば $\frac{\delta}{1-\delta} < \varepsilon$ となり, 任意の $y \in U^\rho(x; \delta)$ に対し

$$\frac{d(x, y)}{1 + d(x, y)} < \delta, \quad d(x, y) < \frac{\delta}{1 - \delta} < \varepsilon, \quad \therefore y \in U^d(x; \varepsilon).$$

即ち $U^\rho(x; \delta) \subset U^d(x; \varepsilon) \subset O$ となる. これは x が距離 ρ に関する O の内点である事を意味し, 故に O は (X, ρ) の開集合となる.

逆に O が (X, ρ) の開集合だとする. $O = \emptyset$ ならば O は (X, d) でも開集合である事は自明. $O \neq \emptyset$ だとする. O の任意の点 x は内点だから $U^\rho(x; \varepsilon) \subset O$ となる $\varepsilon > 0$ が存在する. 任意の $y \in U^\rho(x; \varepsilon)$ に対し $\rho(y, x) = \frac{d(y, x)}{1+d(y, x)} \leq d(y, x) < \varepsilon$ より $y \in U^d(x; \varepsilon)$, 即ち $U^\rho(x; \varepsilon) \subset U^d(x; \varepsilon)$ となる. これより $U^\rho(x; \varepsilon) \subset U^d(x; \varepsilon) \subset O$, 従って x は (X, d) に於いても O の内点となり, よって O は (X, d) の開集合である事が分かる. \square

〈雑感〉 (X, d) と (X, ρ) は位相同型, 特に恒等写像 1_X が位相同型射である事が分かる. 一方, この恒等写像は等距離写像ではない. 位相同型射と等距離写像の違いを表す例になっている